

令和7年度 第2回 浜松市立中郡中学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 2025年6月26日(木) 14:00~16:00
2. 開催場所 浜松市立中郡中学校 会議室
3. 出席委員 本間 義章、村木 富代、川島 博美、杉本 泉、河合 洋子、小杉 敬治郎、
和田 健吾
4. 欠席委員 高井 昭、山下 功
5. オブザーバー 小池 誠(積志協働センター)
6. 学校支援コーディネーター 梅田 瞳
7. 学校 高橋 基(校長)、川合 公孝(教頭)、鈴木 智香(教務主任)、
飯田 宣子(1学年主任)、野田 潤子(2学年主任)、袴田 素充(3学年主任)、
川口 哲也(大樹学級主任)、鈴木 祥紘(生徒指導主事)、
佐藤 奈帆(CS ディレクター)
8. 傍聴者 なし
9. 会議録作成者 CS ディレクター 佐藤 奈帆

10. 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、本間委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11. 協議事項

- (1) 本校の「いじめ」「不登校」の実態
- (2) 地域人材・地域資源の活用について

12. 会議記録

司会から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 本校の「いじめ」「不登校」の実態

議長の指示により、生徒指導主事から別紙資料に基づき、本校の「いじめ」「不登校」の実態について説明があった。また、実際の事例をいくつか紹介し、委員からは以下の発言があった。

- ・単なるトラブルとしていたものを、いじめとしてもう一度見直すようになったのは大きな成果。単純にいじめの件数が増えて大変という捉え方ではなく、実際にどう解決していくかが重要。(杉本委員)
- ・不登校は年々増加している。中学生は受験の不安感が大きいのでは。学校では、子どもの不安感や友人関係等の精神的な面について、勉強出来る機会はあるのか。(村木委員)
- ・昨年度は「命について考える日」を設定した。その際、外部からスクールカウンセラー等の講師を呼んで講演してもらい、アサーションを実施した。(生徒指導主事)
- ・外に発散できる機会があるといいが、友人関係が希薄な子は内にこもってしまう。(村木委員)
- ・日々忙しく、友人関係も親子関係も希薄になっていることがトラブルを助長させているのでは。皆で知恵を出し合って、家庭、学校、地域を作っていきたい。(川島委員)
- ・子どもがどう受け取るかが重要。親子間でいじめに対しての対話がなければ、先生ばかり一生懸命対応していても進まない。(河合委員)
- ・校内まなびの教室については、どのような様子なのか。(河合委員)
- ・午前中は支援員、午後は空きの職員がついている。基本は子どもが何をするか決めている。数時間だけ

教室に行く生徒もいる。(生徒指導主事)

- ・ いじめと言っても広範囲に及ぶ。外部講師と具体的に何を相談しているのか知りたい。(小杉委員)
- ・ いじめの被害者だけでなく、加害者からも事実確認をして、双方からきちんと話を聞いたことは良かった。子ども達と話して、初めていじめが起こっていたと気付くこともあるので、親子間でコミュニケーションを取ることが大事。(和田委員)
- ・ いじめか、トラブルかの判断が難しい。(杉本委員)
- ・ 問題に対して親子間でコミュニケーションを取ることが、子どもの成長に繋がるのでは。(川島委員)
- ・ 不登校生徒について今後どうすべきかしっかり考えていれば、家庭も学校もそれ以上のことをする必要はないと思う。不登校になった理由も様々なのではないか。(河合委員)
- ・ 兄弟姉妹関係が上手くいっていないことが原因で、不登校になるケースもある。(杉本委員)
- ・ 学校に行かなくても、生きる力があればやっていけることもあるので、十分な対応をしている生徒に関しては現状維持でいいのでは。(本間委員)
- ・ 不登校生徒が学校にいないことが当たり前になってはいけない。登校していないだけということ子ども達にも意識してほしい。(河合委員)
- ・ 協働センターも、子どもの居場所の一つとして活用してもらえると良い。(積志協働センター小池)

(2) 地域人材・地域資源の活用について

議長の指示により、各学年主任と大樹学級主任から別紙資料に基づき、地域人材・地域資源の活用についての説明があった。その後、委員からは以下の発言があった。

【1 学年】

- ・ 1 年生には、福祉について考えるいい機会となって欲しい。(本間委員)

【2 学年】

- ・ こちらで声掛けしている方もいるので、どのような職業の方が集まれるか後程確認したい。(本間委員)

【3 学年】

- ・ 親子の募集はどのような形で行っているのか。(本間委員)
- ・ ふわっとのホームページ掲載や、チラシを回覧して募集している。(袴田 3 学年主任)
- ・ どんぐり保育園でも募集の協力をさせていただくことができる。(川合教頭)
- ・ 協働センターにチラシを置いてもらえれば、募集の手伝いは可能。(積志協働センター小池)

その他報告事項等

- ・ 1 年生の家庭科の授業で浴衣の着付けを行う。学校支援コーディネーター梅田さんにご協力いただき、着付けの手伝いをさせていただくボランティアの方々を集めている。(野田 2 学年主任)
- ・ 部活動の地域移行に関して市でも動きがあると思うので、地域の中で今後協力していただける方がいれば、土日の部活動が子ども達の居場所の一つとなるのでは。(高橋校長)
- ・ いじめについて、職員だけでなく子ども達でも解決していくことが大事なのではないか。いじめをなくそうという「いのちの集い」を生徒会主催で開催した。6 月 18 日の中郡中学校のブログに掲載している。委員の方には時々ブログをチェックしていただきたい。(高橋校長)
- ・ 10 月 7 日に浜北文化センターにて合唱コンクール、11 月 7 日に校内にて体育大会があるので、委員の方にはぜひお越しいただきたい。(川合教頭)

次回会議は、2025 年 11 月 25 日(火) 午後 2 時から会議室で開催する旨の連絡があった。